

市報うんなん Unnan

4

2023 No.221

特集

令和5年市長所信表明
(2ページ)



市からのお知らせを
LINEで配信中!

今月の表紙: 5年生が手前みそづくり (佐世小学校)

市長所信表明

政策推進課

☎0854-40-11011



地方創生・人口減少対策の取り組み
中長期を見据えて確実な成果に結びつく取り組みを進め、将来的な人口の安定化につなげます。

住宅政策の推進

若者・子育て世代に魅力ある住環境の整備に注力します。今春には新庄住宅団地20区画の分譲を開始するほか、ミニ住宅団地の計画的な整備や民間事業者と連携した住環境整備に取り組めます。また、空き家問題への対策の強化に向けて、地域自主組織などと連携し、空き家や空き地の活用促進を図る取り組みを進めます。



▲新庄住宅団地

Uターン施策の推進

民間人材を活用し雲南市の魅力や移住支援情報を積極的に都市圏で発信するとともに、東京23区からの移住支援補助金を拡充し、若者・子育て世代の移住促進に取り組めます。また、地域おこし協力隊制度を活用し、地方での暮らしに関心をもつ都市圏の若手人材の受け入れを積極的に進めます。

市内高校生の還流の推進

キャリア教育や高校卒業後のつながりづくりの充実強化を図るとともに、地元大学との連携を強化し、市内企業への就職促進など人材還流に向けた取り組みを進めます。

人権意識の向上

個性や価値観、生き方などの多様性を尊重

し、お互いを認め合える暮らしやすい地域づくりを進め、さらに子どもから大人まで、スポーツ・文化に触れる機会を創出し、雲南市の豊かさを感じる方を増やしていくとともに、住みたくなるまちづくりをめざします。

子育て支援の拡充

①うんなんベビー応援事業

お子さんを出産されたご家族に紙おむつ、産前産後訪問サポーターの無料券を支給します。さらに、保健師や母子保健コーディネーターが不安や悩みを伺い、適切なサービス提供を行います。

②双子や三つ子などの多胎児を養育される家庭の支援

新たに妊婦健康診査にかかる費用の一部助成を行うとともに、3歳未満の多胎児を育児する家庭へサポーターを派遣し、外出時の補助や日常の育児に関する支援を行います。

③産後ケア事業

雲南市立病院への日帰りや宿泊による心身のケア、乳児のサポーターを行っていましたが、新たに市内の助産院による訪問型を導入し、利便性を高めます。

電力・ガス・食料品等 価格高騰対策

エネルギー価格や物価の高騰が、市民生活や市内事業者に大きな影響を与えていることから、国・県の動向に注視しながら必要な支援を検討していきます。

地域・行政のデジタル化の推進

行政のデジタル化

行政手続きのオンライン化の検討や基幹業務システムの標準化などを計画的に進めま

りへの関わりを推進します。

※地域の担い手の育成・確保を目的に雲南市地域自主組織連絡協議会とともに開講している講座

交流センターの整備

波多交流センターの建物の改修工事と、敷地内の駐車場および取り付け道路の整備工事を実施することとしており、年度内の整備完了をめざし進めていきます。また、大東交流センターの調理室の設置、防災備蓄品の倉庫棟の建設工事についても、年度内の整備完了をめざし進めていきます。さらに、幡屋交流センターの建設に向けた基本設計等に関する地元協議を進めます。

II 「安全・安心で快適なまち」に関する政策

第2期尾原ダム水源地域ビジョンの推進

令和3年度よりさまざまな関係団体などと協議を重ね策定した第2期ビジョンに基づき、これまで積み重ねてきた活動を発展させていくとともに、「みんなので、やら〜や〜」を合言葉に、周辺地域の活性化につなげていきます。

次期可燃ごみ処理施設の広域整備に向けた取り組み

雲南市、奥出雲町、飯南町において、「次期可燃ごみ広域処理施設整備準備検討会議」を設置し、検討を進めています。また、今後の可燃ごみ、不燃ごみを合わせた施設整備のあり方、ごみの分別方法、処理方式、さらには建設候補地などの検討に着手します。



▲可燃ごみの広域処理に向けた基本合意書締結式の様子

す。新たに固定資産税および軽自動車税のスマートフォン決済やクレジットカードによる納付への対応を行います。

地域のデジタル化

市内全域のケーブルテレビ伝送路の光ケーブル化が完了することからデジタル化による利便性向上や市内事業者の業務変革・新事業創出につなげていきます。また、デジタル人材の育成確保を進め、IT系企業のオフィス誘致など若者や女性に魅力ある多様な働く場の確保に努めます。

令和3年7月豪雨災害の災害復旧の状況

公共土木施設災害復旧

昨年度末には50%を超える箇所が完了しました。本年度は、農地、農業用施設災害復旧を優先させるために被災規模が大きい箇所を絞って施工を行うべく計画です。

農地、農業用施設災害復旧

昨年度末までに約370カ所の工事発注を行いました。本年度も引き続き工事発注に努めますが、災害復旧の完了までには、まだ相当の時間を要する地域もあるため、応急的な措置も含め、着実に工事進捗を図っていきます。

世界に目を向けた取り組み

新型コロナウイルスの水際対策が緩和され人流、物流が回復しており、世界に目を向けた取り組みを推進していく必要があります。観光面においては、「たたら」などの雲南市の素材を生かした取り組みを進めていきます。また、ストーリー性を持ったインバウンドツアー造成などにも取り組み、成長産業である観光の発展をめざしていく考えです。

地域の担い手対策

地域の担い手育成補助金により、各地域自主組織における担い手の育成を支援するとともに、引き続き地域経営カレッジを開催し、次世代の地域づく



▲地域経営カレッジによる伝統行事の復活開催の様子

I 「みんなで作るまち」に関する政策

第3次雲南市総合計画の策定

令和7年度からのまちづくりの目標を定める第3次雲南市総合計画の策定に着手します。策定に当たっては、地域や各分野の方々から意見を聴取しながら進めます。

道路愛護作業
道路愛護作業の継続が難しい地域が増えていることから、道路愛護作業における人材派遣費用の一部助成や、集落間除草作業の助成対象内容を改定し、地域において道路愛護作業等が継続できる仕組みづくりに取り組めます。

原子力防災
国から鳥根県に対して交付される交付金を活用し、原子力災害時に避難ルートとなる国道・県道に接続する市道の整備や安全対策施設の補修・整備を行い、原子力災害時の円滑な避難に向けての安全体制の確保に努める考えです。

一方、鳥根原子力発電所においては、2号機の各種の審査が続いており、進捗状況を含め引き続き注視して行くとともに、1号機の廃止措置および3号機の設置変更許可ならびに放射性廃棄物の処理に係る事業の状況も確認していく考えです。

III 「支えあい健やかに暮らせるまち」に関する政策

高齢者等バス・タクシー利用料金助成事業の拡充
本年度より1乗車当たりの使用上限額を2500円に引き上げるとともに、また有効期限を1年延長し最大4年間に拡充しました。

高齢者等見守りOSネットワーク

認知症などにより行方不明の恐れがある方に、登録された情報が入った二次元コード付きのシールを身に付けてもらうことで、速やかに家族などに連絡が取れる対策を講じることとしました。

斐伊保育所の保育環境の改善

木次子育て支援センターの建設について、本年度は、土地の購入、測量調査、建設に係る設



▲斐伊保育所

計などを行います。また、新しい斐伊保育所および木次子育て支援センターの運営方法などについても検討を進めます。

IV 「ふるさとを学び育つまち」に関する政策

海潮中学校の統合

昨年11月30日に海潮地区から海潮中学校の統合に関する要望書の提出があり、地域の意向を尊重し、総合教育会議での議論を踏まえ、市教育委員会において「海潮中学校は令和6年3月をもって閉校し、令和6年度より大東中学校に統合する」との方針が決定されました。今後は、地域の方々、保護者、学校関係者、そして児童・生徒への丁寧な説明と統合にあたっての課題を解決しながら、統合に向けた取り組みを進めます。

部活動の地域移行に向けた取り組み

国のモデル事業の採択を受け、土日の共同練習会の開催など、地域移行に向けた具体的な検討を進めています。その中で見えてきた成果や課題をもとに、関係団体と連携しながら部活動の地域移行に向けて引き続き検討を進めます。



▲部活動の地域移行の試行 (上:吹奏楽、下:ソフトボール)

困難を抱える子どもたちへの支援の充実

学校への行きづらさや困難を抱えている子どもたちを支援するために、教育支援センター「おんせんキャンパス」を開設しています。近年、支援が必要なお子どもの数は増加傾向にあり、こうした状況を少しでも改善すべく、市内各学校での取り組みを強化するとともに、おんせんキャンパスの充実を図ります。

林業振興

森林、林産業の果たすべき役割と価値を明確にし、長期的視点に立った方針・戦略のもと、具体的な目標を設定する「雲南市林業振興ビジョン」に基づき、森林整備や雇用創出、森林の多面的機能の持続的発揮などに向け各種事業を積極的に推進します。

道の駅等の既存観光施設の活性化

「道の駅活性化ビジョン」に基づき、活性化策の実現に向けた支援ならびに経営健全化に向けた専門家の派遣などにより、道の駅の運営支援を行います。また、道の駅さくらの里さすきについては、第2駐車場への整備に向けての設計業務を進めます。

スポーツ・文化振興の取り組み

令和12年に鳥根県で開催される第84回国民スポーツ大会を契機として、スポーツ文化を定着させていくことが必要です。各種競技団体の皆さんとさまざまな活動に取り組むとともに、学校設備の充実や大東公園多目的広場の整備などを図り、スポーツ全体の振興を図ります。

菅谷たたら山内フルオープン記念イベントの開催

重要有形民俗文化財「菅谷たたら山内」保存修理事業は、三軒長屋の保存修理工事が竣工し、指定された地内の建物全ての保存修理が完了しました。4月30日から全面公開を予定しており、公開初日はフルオープン記念として「マルシェ」を開催し、来場された方々とともに完成を祝いたいと考えています。

V 「挑戦し活力を産みだすまち」に関する政策

農業振興

雲南市のブランド米「プレミアムつや姫たたら山内」の認定率向上や販売拡大をめざし、より一層の品質向上を図り、良質で安全・安心なお米としてのブランド力を高め、生産者の所得向上をめざします。また、三刀屋町鍋山地区の生産者が出雲市内のスパーマーケットで野菜販売を始めた取り組みを市内他地域に広げるとともに、他店舗での販売についても検討を進めます。

地域農業を担う意欲ある担い手の育成・確保に向け、認定農業者の育成・確保や集落営農の組織化・法人化、経営規模の拡大などの経営体質の強化に取り組めます。また、新規就農希望者に対する農業に関する研修や補助金などの充実・強化を図ります。併せて、地域農業サポート支援事業により、地域農業を支える農業者グループの営農継続や農地の維持管理体制の強化を引き続き支援します。

商工業の振興

雲南市商工会と連携し、市内事業者が製造する商品や提供するサービスなどを集めた「プレミアムカタログ」を作成・販売する取り組みを進めます。市内の特徴ある商品やサービスをカタログの販売を通じて市内の方々に知っていただき、市内事業者の消費喚起、需要開拓並びに販路開拓・拡大につなげます。

行政経営

組織機構の見直し

直面する行政課題に迅速に対応していくため、組織機構の見直しを行います。

組織機構の見直し

雲南圏域1市2町による新たなごみ処理施設の整備に向けた体制整備

令和5年度（新設）
市民環境部
新ごみ処理施設整備準備室

農林振興部の体制強化、農畜連携の推進および土木技術職の体制強化と土木専門業務の実効性の向上

令和4年度	令和5年度
農林振興部	農林振興部
農政課	農業総務課
林業畜産課	農業畜産課
農林土木課	林業振興課
農林災害復興チーム	

令和4年度	令和5年度
建設部	建設部
建設工務課	建設工務課
公共災害復興チーム	災害復興チーム*
	農地整備課
	*農林災害、公共災害の両業務を行います

民間活力の活用も含めた観光施設全体の活性化策の検討および訪日旅行者の雲南圏域広域観光誘致の推進

令和4年度	令和5年度
産業観光部	産業観光部
観光振興課	観光振興課
道の駅再生推進室	観光施設再生活用推進室
	広域観光・インバウンド推進室

総合センター全体の業務へより柔軟に対応できる体制づくり

令和4年度	令和5年度
吉田総合センター	吉田総合センター
自治振興課	市民サポート課
市民福祉課	

令和4年度	令和5年度
掛合総合センター	掛合総合センター
自治振興課	市民サポート課
市民福祉課	

ブランディング・情報発信に向けた取り組み

市内9カ所の産直店舗共通のブランドデザイン、「うんなんを、食べて耕そう！」の取り組みを展開しました。また、産直店舗を紹介するリーフレットも作成し、9カ所の産直店舗の場所や特徴などの発信に努めました。



▲ブランドデザイン
「うんなんを、食べて耕そう！」

販路開拓・新規出荷者獲得に向けた取り組み

近年、市街地への直売所の立地が進んでいる傾向を踏まえ、県内都市部のスーパーなどへの営業強化を図りました。併せて、地域による新規生産者の獲得や物流システム構築の動きを支援し、昨年9月より出雲市への新規出荷が始まりました。



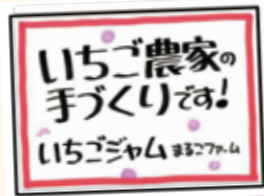
▲地域の農産品を出雲市へ出荷される直送便



▲昨年より出荷されているスーパー

店舗の魅力アップに向けた取り組み

新商品開発をめざしたワークショップを市内の農商工連携の取り組みとして実践しました。また、商品の魅力を伝えるPOP広告講習会も開催しました。



▲POP広告

本年度の取り組み

令和6年5月31日をもって経過措置が終了する、漬物を製造・販売するための営業許可制度*について、相談対応や施設整備に向けた支援など、漬物の製造・販売の維持・拡大に向けた取り組みを進めます。

また、JAしまねや島根県などの関係機関と協力し、農家・産直会員向けの支援、販路開拓、情報発信などの強化を図っていきます。

*令和3年6月の食品衛生法の改正によるもの。令和3年5月31日以前から営業をしている施設については、3年間の経過措置が設けられています。



▲手作り漬物

各種講習会やセミナーも開催しますので、気軽に参加してください。
産直振興についての問い合わせ先 農業畜産課 ☎0854-40-1055

うんなんを、食べて耕そう!
Uunnan Cultivate

産直振興に向けた取り組み

【問】農業畜産課 ☎0854-40-1055

市では昨年度より新たに専門人材を配置して産地直売市場（産直）のより一層の振興に取り組んでいます。さまざまな取り組みの結果、昨年度の産直会員の登録者数は22人増の1,395人、販売額は3%増の195,310千円となりました（令和5年1月末時点）。

このコーナーではその取り組み内容と本年度の取り組みについて紹介します。

農家・産直会員向けのセミナー開催

昨年6月から3月まで、合計9回のセミナーを開催し、延べ400人以上の方が参加しました。セミナーは、「野菜づくり」、「商品づくり」、「店舗診断」などのさまざまな内容で開催し、参加者からは「とてもいい学びの機会になった」との感想がありました。

また、昨年11月には、広島県尾道市で全国農林水産物直売サミットが開催され、市内から28人の参加者が全国の産直の優良事例について学び、現地の店舗視察も行いました。



▲尾道市の店舗視察



▲専門家からの魅力的な商品・店舗づくりの指導



▲「現代農業」でおなじみの農文協の野菜づくり講習会

2/12㊦ ブラインドサッカー体験会



ブラインドサッカー体験会が大東ジュニアフットボールクラブ（代表 横山武志さん）の主催により大東公園体育館で開催され、市内外の小学6年生までの子どもたち114人が参加しました。

島根県で唯一のブラインドサッカーチーム「島根オロチビート浜田」の選手たちの指導のもと、参加者たちはブラインドサッカーを通じて「見えない環

境」がどういうものかを感じたり、コミュニケーションの大切さを体験したりしました。

参加した児童からは「見えない中で教えてもらったり、逆に説明することが難しかった。今日は体験できてよかった」、また保護者からは「指示の仕方、見えない環境の難しさを感じた。今日は学べてよかったです」といった感想がありました。



▲アイマスクをしてシュート練習する様子



▲午前の部に参加された皆さん

2/21㊦ 佐世小学校で手前みそづくり



佐世小学校5年生10人が「手前みそづくり」をしました。

市内小学校で取り組まれている食育、ふるさと教育の一環の取り組みで、講師に市民活動団体「じねんにみそ」（代表 田中恭子さん）の皆さんを招いて行われました。

このみそづくり体験では、佐世小5年生が昨年田植え、収穫をしたお米から作られた米麴、大東町でとれた大豆が使われています。

児童たちは、じねんにみその方々に教わりながら、ゆでた大豆と蒸した大豆を手動のミンサーや手でつぶし、米麴、塩と混ぜ合わせました。続けて、混ぜ合わせたもので玉を作り、みそ樽にできるだけ空気が入り込まないように、投げ入れて形を整えました。

児童たちからは「初めてのみそづくりで、また自分たちの育てたお米で造っているので1年後のみそを見るのが楽しみ」といった感想がありました。



▲みそについて説明する田中さん



▲5年生とじねんにみその皆さん

うんなん日和



まちの話題を
紹介します

雲子ちゃん



2/8㊦

第2回加茂町人権セミナー 『生きる』ということ 開催

令和4年度第2回加茂町人権セミナーが雲南市人権・同和教育推進協議会加茂支部の主催（共催：加茂まちづくり協議会）により加茂交流センターで開催され、約60人が参加しました。

講師に、自主学习グループ源氏堂の会代表の三浦成人さんを招き、『生きる』ということと題して講演されました。

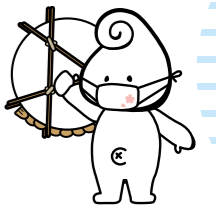
自身のこれまでの人生を、関わってこられたさまざまな方との関係を交えて包み隠さず話され、差別に対する人間の在り様を心から考えさせられる内容で、参加者からは、「ここまで心に響く講演を聞いたのは初めてだった。終わりの『子どもに本当のことを伝えますか』という問いは心から悩む」、「どんな人も生きるということは一緒である。とても心に

残った。差別をする人になるかならないか、どちらを選ぶのが大切と思った」、「素晴らしい講演だった。本心、良心に基づき語られる姿が本物。徐々に心に残る講演だった」などの感想が寄せられました。



▲講演の様子

2/12㊦ 「餅さし」行事



吉田町上山の善福寺で江戸時代から続く恒例の「餅さし」行事が行われました。

この「餅さし」行事は、天保11年（西暦1840年）から始まり、今日まで180年も続いている伝統行事で、大小2つ合わせて約45kgの大餅を片手で持ち上げた回数を競うもので、市の無形民俗文化財にも指定されています。

当日は7人の参加者が順に大きな餅を担ぎ、回数を競い合いました。

優勝 **川角 大輝さん** (吉田町)
準優勝 **草光 浩さん** (吉田町)



▲賞品を受け取る川角さん



▲勢いよく餅を持ち上げる挑戦者

3/3(金)

加茂小2年生 「のりものにのろう(生活科)」で 列車に乗りました!



加茂小学校2年生は生活科の授業「のりものにのろう」の一環で、公共交通の乗車を体験しました。

今回体験した公共交通は「鉄道」で、加茂中駅から木次駅までラッピング列車「たたら(グレー)」に乗車しました。

木次駅では、JR西日本の職員の案内のもと駅構内や車両を見学し、「木次線の長さは?」、「車両はど

れぐらいの距離を走るの?」などの質問をしました。

その後、ストッピーくん*と一緒に映像を見ながら踏切を渡る時に気を付けることについて学びました。

2年生たちからは「ラッピング列車に乗れてうれしい!」といった感想がありました。

■※JR西日本踏切事故防止キャラクター



▲ラッピング列車にのる児童たち



▲職員に質問する児童

3/4(土)

尾原ダムクレストゲート 点検放流イベント



尾原ダムクレストゲート点検放流イベントが尾原ダム周辺で行われ、約2,500人が来場しました。

この日は放流を間近で見ることができるようにと272段もある「フーチング階段」と呼ばれる管理用の階段やエレベーター、普段立ち入ることのできないダム下流広場が開放され、来場者は迫力のある点検放流を楽しみました。

また、尾原ダム管理支所前の広場をメイン会場に三刀屋高校ダンス同好会によるダンス、横田高校吹奏楽部による演奏が披露されたほか、管理支所前駐車場ではダムカレー販売をはじめ、流域グルメなどの出店もあり、雄大な自然と流域のグルメを楽しみました。



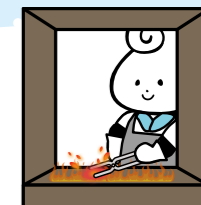
▲点検放流を見学する来場者たち



▲多くの来場者でにぎわった流域グルメの出店

2/21(火)

たたら学習「小刀づくり」



吉田小、田井小の5、6年生はたたら学習の一環で小刀づくりをたたらかじ工房で行いました。

吉田小学校、田井小学校ではたたら学習に取り組んでいます。昨年度は炭焼き、今年度は鉄穴流し体験、砂鉄採取、たたら体験操業を行い、鉄の塊“鋤”を作ってきました。

5、6年生は、事前に鋤からできた鋼材を小刀に加工し、この日は“焼き入れ”の工程を行いました。炎の最高温度が750℃にもなる火床という作業場で、児童はそれぞれの小刀を炎の中に入れて、小刀の色の変化を確認しながらふいごで空気を送り、焼き入れを行いました。

児童たちからは「大変だったけど楽しかった」、「上手にできてよかった」などと感想がありました。

その後小刀はたたらかじ工房の職員が研ぎ、児童たちが記念品として持って帰る予定です。



▲火床で焼き入れをする児童



▲焼き入れを終えた小刀について説明を受ける児童たち

2/23(祝)

雲南市環境フォーラム

～2050年までに 温室効果ガス排出量実質ゼロめざして～



持続可能な雲南市をめざし、2050年までの脱炭素社会の実現に向け、地域の脱炭素化に理解を深めることを目的とした「雲南市環境フォーラム～2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロめざして～」を雲南市役所で開催し、市民や市内事業者など、約90人が参加しました。

フォーラムでは、本年度より令和5年度までの2カ年で策定を行っている「雲南市脱炭素実現計画」の骨子案の説明のほか、基調講演では、環境活動家田中 優さんより、「脱石油社会で豊かに～地域の豊

かさを見つけよう～」と題し、化石燃料への依存度を下げ、地域内で資金循環することにより、地域経済を活性化することの重要性や、森林資源の活用、オフグリッド*な暮らし方について、実体験をもとに話されました。

また、パネルディスカッションでは、市内で森林資源を活用して活動されている実践者や、高校生、大学生も参加し、地域資源の活用や循環をテーマに意見交換を行いました。



▲田中さんによる基調講演の様子



▲パネルディスカッションの様子

※送電網(グリッド)がつかわれていない(オフ)状態であることをさした用語で、電力会社に頼らずとも電力を自給自足している状態のこと。



わが家の HOPE

4月で満1歳おめでとう



たかき せいや
高木 晴矢ちゃん (加茂町)

1歳のお誕生日おめでとう 🎂
食べて遊んで笑って、すくすく大きくなってね！



こだま ひなた
小玉 日向ちゃん (三刀屋町)
省吾さん・あゆみさんのお子さん

ニコニコ笑顔が素敵な日向ちゃん、
生まれてきてくれてありがとう！
大好きだよ 🍌



うめき いお
梅木 衣桜ちゃん (三刀屋町)
昌幸さん・由紀子さんのお子さん

1歳おめでとう！！
わが家のアイドルのいおちゃん 😊
これからも元気で大きくなってね 🍌



ふじはら とわ
藤原 叶羽ちゃん (大東町)
智さん・由美さんのお子さん

とわちゃんの可愛い笑顔でみんなが幸せだよ 🍌 ありがとう 🍌
これからも元気に大きくなってね！



はた みく
畑 美玖ちゃん (加茂町)
琢也さん・美可子さんのお子さん

1歳のお誕生日おめでとう 🎂
これからもたくさん食べて、たくさん遊ぼうね 😊



ながせ あいな
永瀬 愛絆ちゃん (加茂町)
雄貴さん・真由美さんのお子さん

あいなちゃん、お誕生日おめでとう！
お姉ちゃんと仲良く元気に大きくなってねー！

5月で満1歳(令和4年5月生まれ)のお子さんを募集！

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③保護者の名前(ふりがな)、④保護者の名前の掲載希望の有無、⑤住所、⑥電話番号、⑦コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで**4月10日(月)**までに広報広聴課へ送付ください。

郵送される場合の宛て先

〒699-1392 雲南市木次町里方 521-1
雲南市役所広報広聴課「わが家のHOPE」係

E-Mail を送られる場合の宛て先

kouhoukouchou@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】広報広聴課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されると粹にきれいにおさまらないことがありますのでご注意ください。

※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。

※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。

※郵便物またはメールが届きましたら、広報広聴課から「到着確認」のメールを送信します。投稿後、当課から連絡がないときは問い合わせください。

子育てポータルサイト
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。
<http://kosodate-unnan.jp> または、右記の二次元コードから



3/5回

雲南神楽フェスティバル



第16回雲南神楽フェスティバルが大東町の古代鉄歌謡館で3年ぶりに開催され、市内で活動する8団体が出演しました。会場には約300人が訪れ、出雲神楽の伝統的で荘厳な迫力ある舞を鑑賞しました。

この日は、おなじみ「簸の川大蛇退治」の他、餅撒きのある「国譲」、雲南神楽フェスティバルでは初めての披露となる「経津主」等、数多くの演目が披露されました。



「山神祭」佐世神楽社中



「茅の輪」南加茂貴船神楽社中



「経津主」西日登神楽社中



「五行」深野神楽保存会



「国譲」中野神楽保存会



「日御碕」槻屋神楽保持者会



「日本武」小河内神楽社中



「簸の川大蛇退治」山王寺和野神楽社中



高校生 ニュース

vol.11

このコーナーでは、日本一チャレンジに優しい教育環境で学ぶ市内高校生の姿を伝えていきます。今回は、高校卒業生と雲南市とのつながりを大切にしていきたいための、あらたな取り組みをお知らせします。

市内3高校では、卒業を迎える3年生に対して、先輩卒業生からのエールや雲南市から「卒業生応援マガジン new generation」を贈呈する“卒業生を送る会”が開催されました。

卒業生応援マガジンを編集した先輩からのメッセージ

- 高校生活で学んだこと、個性や好きだと気付いたことに自信をもって、いろんな挑戦をして欲しい。
- 雲南市が当たり前ではなくなった時に、ぜひ「卒業生応援マガジン」を手にとって、雲南市を思い出すきっかけにして欲しい。
- 自分なりの雲南市を見つけて、どんな形でも良いので関わり続けて欲しい。



卒業生応援マガジン new generation

高校生の声

- コロナ禍で過ごした3年間。悔しいことも多かったが、仲間や地域の皆さんに支えられて今があることを忘れずに新たな挑戦をしたい。
- 親元を離れて県外で生活することには少し不安もあるけど、何かあったら戻れる場所があるという安心感もあるので、学生生活を楽しみたい。



卒業生を送る会の様子

年3回程度発行を予定する卒業生応援マガジン(雲南市の魅力や資金助成、就職情報などを掲載)の送付を希望される令和4年度末の高校卒業生は、右記二次元コードより申し込めください。

【問】うんなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014 登録用二次元コード



あなたの健康をサポート♪

病院保健師からのちょっと役立つ話

Vol.18 今日からはじめるブレスト・アウェアネス

ブレストアウェアネスとは、乳房を意識する生活習慣のこと

乳がんは、女性のかかるがんの1位を占めており、日本女性の約9人に1人が乳がんにかかるといわれています（平成30年）。乳がんは、偶然しこりに触れて発見されるケースが少なくありません。日頃から自分の乳房の状態に関心を持ち、乳房の変化を感じたら速やかに受診することが大切です。

出典：公益財団法人 がん研究振興財団 がんの統計2022より

乳がんになりやすい方

- ・初経年齢が早い（11歳以前）
- ・閉経年齢が遅い（55歳以上）
- ・出産歴がない
- ・初産が30歳以上
- ・授乳歴がない
- ・家族歴
- ・飲酒習慣がある
- ・喫煙している
- ・乳がんの既往がある
- ・閉経後の肥満
- ・女性ホルモン剤を長期間使用している



1 乳房の状態を知る

乳房を見て、触って、変化を感じることが大切です。着替えや入浴などの際に、乳房を意識する習慣を付けましょう。

2 乳房の変化に気をつける

気を付けなければならない乳房の変化を知りましょう。

こんな変化があったら受診しましょう！

- 乳房、わきの下のしこり
- 乳頭からの分泌物（血色や褐色）
- 乳頭と乳輪のただれ、びらん
- 皮膚のへこみやひきつれ
- 乳房の痛み

3 変化に気付いたらすぐに受診をする

乳房の変化の全てが乳がんの症状とは限りませんが、乳がんの早期の症状の可能性があります。

チェックポイントに1つでも該当の方、気になる症状のある方は、すぐに乳腺外科を受診しましょう。



問い合わせ・予約先

雲南市立病院 保健推進課 ☎ 0854-47-7510



4 2年に1回は乳がん検診を受ける

乳腺が密な若い方や妊娠中・授乳中の方には適しませんが、40歳以上の方は2年に1回のマンモグラフィによる検診が推奨されています。マンモグラフィでは、触知できない早期の乳がん（小さい腫瘍や石灰化した微細な乳がん）も発見できます。

当院で受けられる乳がん検診の内容

- ①雲南市個別がん検診（40歳以上の方で令和4年度雲南市が実施する乳がん検診を受けていない方）
詳しくは令和5年度雲南市成人健診（検診）のしおりを確認してください。
※雲南市成人健診（検診）のしおりは令和5年4月下旬頃配布予定です。
- ②雲南市個別がん検診の対象ではない方
 - ・マンモグラフィ2方向：7,282円
 - ・マンモグラフィ2方向+視触診：9,284円

乳腺外来では、主に問診・診察、マンモグラフィ検査を行い、その診断結果により超音波検査やMRIなどを追加します（複数回外来に受診いただくことがあります）。そもそもマンモグラフィとは、乳房専用のX線撮影のことです。乳房を板で圧迫し薄く伸ばした状態（ぺちゃんこ）で撮影を行います。乳房を薄く伸ばすことで乳腺が広がり、腫瘍性病変（しこり）がより鮮明に観察可能となります。

また触っても腫瘍が分からないようなタイプの乳がんも、白い点のように見える石灰化病変として見つけることができます。痛みを伴うことがありますが、病気を発見するうえでとても大切な検査です。

平成6年以降胃がんに代わって乳がんが日本女性の罹患率（患者数）1位となりました。年間約9・7万人の方が診断され、決して珍しい病

乳がん検診と聞いてどのようなイメージをもたれるでしょうか。「検査は痛いって聞くし」、「何かあったら怖いし」、「などでしょうか。確かにマンモグラフィ検査は多少の痛みを伴いますし、診断結果によっては長期戦となることもあります。しかし検査をしなければ始まらないことも事実です。今回は乳腺外来についてお話しします。



外科 医長 岸本 彩奈

「検診で安心をみつけませんか？乳腺外来」

雲南病院だより

セルフチェック方法

基本は「の」の字

4本の指をそろえ、指の腹を使って、10円玉大の「の」の字を書くように動かします。

鏡の前で

鏡で、両方の乳房の形を見ます。くぼみ、ただれ、へこみなどがなくどうか調べます。

入浴時に

腕を上げ、丁寧にしこりの有無を調べます。乳頭の周辺を軽くおさえて分泌物がないかどうか調べましょう。

あおむけに寝て

腕を上げて乳房の内側、外側、脇の下にしこりがないかどうか調べましょう。

マンモグラフィ検査

縦方向で少し斜めに挟んで撮影します

上下方向で挟んで撮影します

の積み重ねが大事です。異常がないと確認することも大切ですので、検診を身近に捉えていただけたらと思います。

最後にもう一度、乳がん検診と聞いてどのようなイメージをもたれるでしょうか。少しでも皆さんの受診のきっかけになることを願います。スタッフ一同お待ちしています。ぜひ気軽に受診してください。

総合診療医が答える

「こんな症状や疑問 持っていませんか？」

第35回：「昼寝はした方がいいですか？」

このシリーズでは総合診療医が患者さんからいただいた質問をもとに市民の皆さんが困っている症状や疑問について解説します。



先日いただいた質問はこれです。

「昼寝はした方がいいですか？」

昼寝はいろいろなところで、多様なことが言われています。実際に昼寝が日中の活動性を上げるなど、いいことが言われています。しかし一方で、最近の研究で、「昼寝が多い方はうつ病や統合失調症のリスクが高まる」ことがわかってきています。

睡眠不足は認知症を含めた多くの脳疾患の原因になります。ある研究において、昼寝をよく取る人の方がうつ病や統合失調症になっていることが分かっています。最近の研究では、夜間の睡眠が十分に取れていないことを表しているとされています。

昼寝を取る必要があるならば、できるだけその睡眠時間を夜に回し日中はできるだけ活動的に生活する方が、脳神経にとっては良いのかもしれない。

確かに昼寝は気持ち良いですが、脳にはあまり良いことをしていない可能性もありますので、今の生活で困っていない方は、新たに昼寝を導入する必要はないですね。

自分の身体にあった方法をとっていきけるといいですね。



会場の様子

ケーススタディ発表会

看護部では毎年3年目看護師が患者さんとの関わりを通して得た学びを発表する、ケーススタディ発表会を開催しています。今回は、1月31日（火）に4人の看護師が以下の演題で発表しました。

- ・認知症患者の入院に伴うせん妄・帰宅願望に対する関わり～退院後を見据えた生活援助を含めた関わり～
- ・管理困難なストーマを持つ患者への看護の振り返り～フィングの危機理論を用いて～
- ・退院後の食事に注意が必要な患者家族に対する退院時の食事指導
- ・胸腰椎圧迫骨折患者の食欲不振に対する関わり～“食べたい”と思える環境づくりを行って～

会場には多くの先輩看護師が参加し、発表者はとても緊張した雰囲気の中で発表しました。会場からは多くの質疑もあり、にぎやかな発表会となりました。

どの発表も日々の業務と並行しながら、患者さんとの関わりを通して、看護師として成長したと実感できる内容でした。得た学びや感動をもとにさらなるレベルアップに期待したいと思います。

また、今後も気付きや学びを深め、看護現場に生かしていきます。

発表を行う4人の看護師▶



医師事務作業補助者のお仕事

経営課

【医師事務作業補助者とは?】

医師の行う業務のうち、**書類作成等の事務的な業務をサポートする職種**です。

医師の事務作業の負担軽減を行うことで、**医師は診療業務に専念**することができ、**患者さんと向き合う時間を増やす**ことができます。事務スタッフではありますが、医療の質向上に貢献する大切な役割を担っています。

その呼称は病院によって「Drクラーク」、「医療クラーク」、「メディカルアシスタント」などさまざまです。

【資格は必要?】

医師事務作業補助者として業務を行うにあたって、必要な資格はありません。

入職後に実務を覚えることと併行して厚生労働省が定める研修を実施し、基礎的な知識を習得していきます。現在当院で活躍中のスタッフも、医療現場での勤務経験なく、医療の知識なしでスタートした者が半数です。

【医療事務とは何が違うの?】

病院の事務と聞くと、皆さんが思い浮かべるのは窓口で受け付けや会計業務を行っている、いわゆる「医療事務」だと思います。医師事務作業補助者は、**医師の事務作業を補助するための職種**であり、窓口での受け付けや診療報酬の請求業務（レセプト業務）、看護師の補助など**医師以外の職種の指示のもとに行う業務は禁止**されているため、全く別の職種となります。

【一緒に働く仲間を募集中!】

医師の負担を軽減し質の高い医療を提供していくために、医師事務作業補助者は今後さらに需要が高まり活躍の場が増えていく職種です。

当院では医師事務作業補助者として一緒に働いてくれる方を随時募集しています。医師をはじめ多くの医療スタッフと関わりながら業務を行い、「人の役に立つ」ことを実感できます。特別な資格を持たない事務スタッフでも、患者さんの満足度向上に貢献できる、やりがいのある仕事です。病院の事務スタッフに興味はあるけれど「窓口に立って患者さんの対応をするのはちょっと…」、「資格を持っていないから…」という方、ぜひ挑戦してみませんか。

【どんな仕事をしているの?】

当院ではおおまかに以下のような業務を行っています。

- ①**診断書などの文書作成補助**
生命保険などの各種診断書、各種指示書・意見書、他院への紹介状など
- ②**診療記録(カルテ)への代行入力**
外来診療における問診等のカルテ代行入力、検査・処置・処方等の代行入力、退院時要約の代行作成
- ③**診療データの登録等の補助**
手術統計登録等の診療に関するデータ整理



医師と診断書の作成



医師事務作業補助者

雲南市内の
チャレンジを
応援して
ください!!

東京雲南会

雲南市にルーツがある若者交流会in東京

首都圏在住の雲南市出身者などが参加する交流会が開催され、約20人の若手社会人が交流を深めました。この交流会は、首都圏に住みながら、雲南市と継続的なつながりを持つ機会を提供することを目的に企画したもので、雲南市の取り組みや雲南市と東京の2拠点で活動している方の事例などを紹介しました。また、首都圏に在住しながら、普段接点がない同世代の方や同業種の交流が深まり、雲南市への思いや企画などの共有が図られました。

参加者からは、「雲南市出身で、同じIT分野に勤務している方が多く、同業種で横のつながりができそう」、「雲南市に対して熱い思いを持った方が多くいて励みになった」などの感想が寄せられました。

今後も雲南市にルーツのある若者の交流の機会を提供しますので、参加をお待ちしています。



交流会の様子

【問い合わせ先】政策推進課 ☎0854-40-1011

介護予防の切り札 うなんん幸雲体操はいい体操

住み慣れた地域で、元気にいきいきとした生活を送れるための筋力向上トレーニング「うなんん幸雲体操」を普及しています。平成30年度から始め、令和5年2月末では、市内71カ所で、参加者は総勢840人に増えました(図1)。体重・4m歩行速度・握力の測定と生活アンケートより、フレイル*状態(表1)を判定しています。身体教育医学研究所うなんんによる分析の結果、体操開始時と比べると、3ヵ月後、1年後ともにフレイル該当数が減少していることが分かりました。体力が維持・向上でき、運動が習慣化したという効果があったためと考えられます。 *高齢により心身の活力が低下した状態



こんにちは、
保健師
です。
212

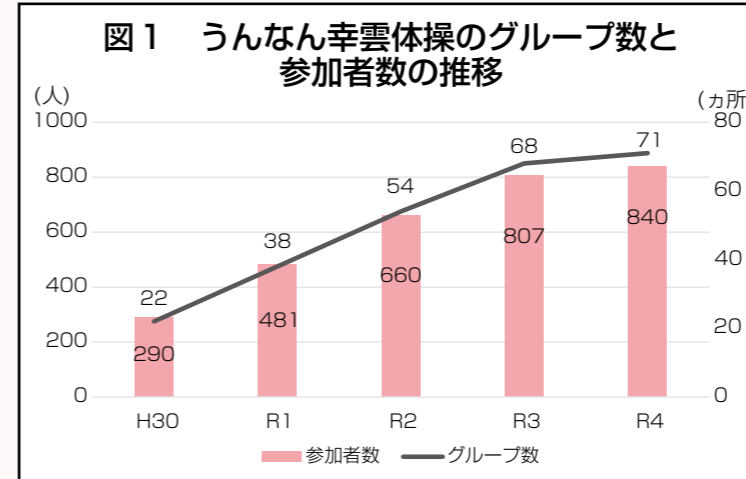


表1
フレイル判定項目：3つ以上該当するとフレイル

体重減少	6ヵ月で、2~3kg以上の体重減少があった
筋力低下	握力 男性26kg未満 女性18kg未満
筋疲労	ここ2週間わけても疲れのような感じがする
歩行速度	通常歩行速度1.0m/秒以下
身体活動	軽い運動・定期的な運動をしていない

体操参加者の声を紹介します //

「体力がついた」、「膝・腰の痛みが軽くなった」、「薬を使う回数が減った」、「週に1回出掛けることで、生活リズムが整った」、「みんなで会うことが楽しみ」

うなんん幸雲体操は、参加者個人の健康づくり・介護予防の場から、地域における交流・見守りの場へと成長しています。新型コロナウイルスの流行に伴い、体力の衰えを感じている方、ぜひ一緒に取り組みましょう。

問い合わせ先：保健医療介護連携室 ☎0854-40-1095

国際交流員(CIR)スーキ・パチェコ・ジャン・ポールの異文化交流コーナー

マイストーリーズ My Storys

第16話「ベケニャ・アルマニア (小さなドイツ)」



「ついこの間まで1月だったのに?」と思いつつ、あっという間に春の風がやってきました。さて、この前友達と大阪に行く日程を調整した時に、「アメリカ村」のことを初めて知りました。そこで、今回はベネズエラの多文化交流を象徴する都市のことを少し紹介させていただきたいと思います。

コロニア・トバル (Colonia Tovar) は「ベネズエラのドイツ村」として知られています。農業と観光が経済を支えているこの山中の都市に、1843年にドイツ人の移住者が初めてやってきました。移住者はもともとドイツの文化を色濃く継承していましたが、1940年からベネズエラ人と共生するようになり、独特な文化を生み出したのです。

例えば、この地ではコロニア・トバルならではの法律でドイツ系のトラス*1の家しか建築できません。また、公用語はスペイン語でありながら、古典ドイツ語がこちらで聞こえます。朝食では、ベネズエラの代表的な主食であるアレパ*2を、ドイツ伝統食のコールドミー

ト*3とともに食べることもあります。ビールももちろん手作り、10月にはオクトーバーフェストを楽しんでいます。コロニア・トバルもこうして、ドイツからの移住民のしきたりと、ベネズエラ文化の交差点の一つとなっています。

- *1 三角形を基本単位とした構造形式
- *2 すりつぶしたトウモロコシから作る薄焼きのパン
- *3 ローストした牛・豚・鳥の肉を冷やしたもので、薄切りにして食べる。



▲コロニア・トバルの教会

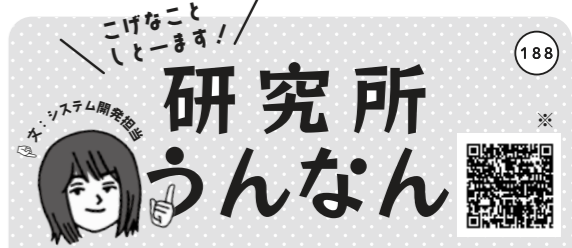


▲1840年代のコロニア・トバルの風景

引用 (画像) : "Iglesia San Martin de Tours II.jpg" by De Ricastillo - 自作, CC BY-SA 3.0, および "Ferdinand_Bellermand_004.jpeg" by "Colonia Tovar" Ferdinand Bellermand (1842-45年) 公有

「学校保健統計」の見える化
市の学校保健統計情報についても教育委員会・学校関係者と連携しながら、研究所でデータベース化を進めています。また、このデータを「見える化」することで、その一つに「学校保健統計調査」があります。学校保健統計調査とは、学校における子どもたちの発育や健康等の状態を明らかにすることを目的として文部科学省が毎年全国各地で実施しているものです。

「学校保健統計調査」とは
研究所では、健康に関するさまざまな統計情報の「データベース化」に向けた取り組みを進めています。



健康づくりに役立つ情報や、研究所うなんんの活動を紹介！
身体教育医学研究所うなんん (☎0854-49-9050)

※この二次元コードをスマートフォンなどで読み取りと研究所ホームページが閲覧できます。



養護教諭の皆さんとのデータ活用による検討会の様子

雲南市の子どもの健康状態や傾向を確認することができ、令和3年度は全国で裸眼視力1.0未満の子どもの割合が増加し過去最高を記録しました。雲南市でも全国と同様に増加傾向にあることが分かりました。また、むし歯のある子どもたちの割合は年々減少していますが、全国と比較すると雲南市は高い傾向にあり、年齢別にみると9歳児が特に高いことが分かりました。昨年度2月には市内の学校の養護教諭の皆さんと、データから見た雲南市の子どもの視力・むし歯について情報を共有しました。今後も関係機関と連携を取りながら、子どもたちの健康づくり課題解決に生かしていけるようなデータ活用支援に取り組んでいきます。

市役所からのお知らせ

お知らせ

**出雲大東駅・加茂中駅
営業時間の変更**

うんなん暮らし推進課
☎0854-40-1014

出雲大東駅と加茂中駅では、3月11日(土)より次のとおり営業時間を変更しています。

【出雲大東駅】

【営業時間】8時から12時まで、13時から16時まで

【加茂中駅】

【営業時間】7時から11時30分まで、14時から16時まで

**木次駅切符の
購入方法の変更**

うんなん暮らし推進課
☎0854-40-1014

木次駅では、3月11日(土)からみどりの窓口が変わり、みどりの券売機プラスが導入されています。

今回の変更に伴い、木次駅で切符を購入できる時間が、5時50分から20時まで(休憩時間なし)延長されています。

券売機の利用で不明な点などがあれば、電話機をとっていただくとおペレーターにつながり、切符が購入できる仕組みとなっています。



みどりの券売機プラス

暮らし・手続き

**マイナポイント第2弾
の申し込み期限が5月
末まで延長**

市民生活課
☎0854-40-1031

2月末までにマイナンバーカードの申請をされたすべての方が対象となります。この機会にマイナポイントを取得しませんか。

マイナポイント受け取り対象者
・マイナポイント第1弾に申し込んでいない方(5千円相当)

・マイナンバーカードの健康保険証としての利用申し込みを行った方(7500円相当)

・公金受取口座の登録を行った方(7500円相当)

必要なもの
・マイナンバーカード・数字4桁のパスワード
・ポイントを受け取る決済サービスのID・セキュリティコード
・公金受取口座を登録するための通帳

**協働で叶える市民活動
促進事業補助金**

地域振興課
☎0854-40-1013

市民活動団体が主体となつて行う、市との協働による事業について助成希望団体を募集します。

【補助対象】市民活動団体
【補助率等】補助対象経費額の100%以下
【補助限度額】20万円
※ただし、予算がなくなり次第終了とします。

**高齢者等運転免許証
自主返納支援事業**

くらし安全室

☎0854-40-1027

65歳以上の方や、身体障害者手帳等をお持ちの方など一定の要件に該当し、有効期間内のすべての運転免許を自主返納された方に、申請により市民バス・市内タクシーで利用できる「優待乗車券」と市内内湯浴施設の「入浴券」を交付します(総額2万円以内)です。

申請手続きなどの詳細は、くらし安全室または各総合センターに問い合わせいただくか、市ホームページに掲載しています。

**雲南市LED防犯灯
整備事業費補助金**

くらし安全室
☎0854-40-1027

市では、LED防犯灯を整備する自治会などに対し、その設置費に係る経費を対象に補助金を交付します。申請手続きについては、くらし安全室または各総合センター自治振興課(吉田・掛合は市民サポート課)に問い合

わせいただくか、市ホームページに掲載しています。

【交付対象】自治会および広域の自治会世帯員をもって構成する公共的団体

【補助金額】

補助対象事業費の2分の1
①既設電柱等へ共架する場合(共架新設・更新)
限度額 2万円

②支柱設置による場合(新設)限度額 4万円
(注)球替えのみは対象外

【物品の売買及び役務】、「小規模修繕工事」の追加申請

管財課
☎0854-40-1025

令和5年度から令和7年度の追加申請を受け付けます。受付期間内に申請書を提出してください。詳細は市ホームページに掲載しています。

【受付期間】

4月12日(水)から4月26日(水)まで

【名簿の有効期間】

認定日から令和8年3月31日

市税の納付が便利になります！

4月から納付書に印字される地方税統一QRコード(eL-QR)を利用した納付方法が拡充されます。

【拡充される内容】

- ・eL-QRに対応した全国の金融機関で納付ができます。
- ・地方税共同機構が新たに開設する「地方税お支払サイト」によりスマートフォンやパソコンを使った納付方法が利用可能になります。

【対象税目】

- ・固定資産税
- ・軽自動車税(種別割)

納付方法などの詳細は市ホームページ
や市報5月号でお知らせします。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

【地方税共同機構ホームページ】

<https://www.eltax.lta.go.jp>

【問】債権管理対策課 ☎0854-40-1035

税金などの納付は便利で確実な口座振替をお勧めします！

税金や保険料などの納付は便利な口座振替をお勧めしています。納め忘れがなく、毎月金融機関へ行く必要がありません。また、納付額が通帳に記載されるため、納付記録にもなります。

☆口座振替の手続きは、取り扱い金融機関の窓口でできます。

○必要なもの・・・①預貯金通帳 ②通帳届出印

※口座振替依頼書は、市内の取り扱い金融機関(山陰合同銀行、島根県農業協同組合、しまね信用金庫、島根銀行、中国労働金庫、ゆうちょ銀行)の窓口へ備え付けてあります。

【毎月の納期】

振替日は毎月末日(12月は25日)です。また、末日に振替ができない場合は、翌月15日に再振替します。ただし、金融機関が休業日に当たるときは翌営業日です。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
毎月分(料)※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市県民税			○		○					○		
固定資産税		○		○							○	
軽自動車税		○										
国民健康保険料				○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療保険料				○	○	○	○	○	○	○	○	○

※毎月分(料)・・・保育所保育料・認定こども園保育料、学校給食費、住宅使用料、上・下水道使用料

【注意点】

- ・口座の預貯金残高が不足していると振替ができません。預貯金残高に注意してください。
- ・軽自動車を取得された方など、新たに税金が発生する方は早めの手続きをお願いします。
- ・口座振替の手続きが遅れると、次の月からの振替となります。

☆75歳になる方へ

75歳になると、すべての方が後期高齢者医療制度に加入します。保険料の口座振替を希望の方は、誕生日の2ヵ月前までに手続きすると安心です。それまで国民健康保険で口座振替を利用されている方も、あらためて「後期高齢者医療保険料」の口座振替の手続きが必要です。

【問】債権管理対策課 ☎0854-40-1035

国民健康保険の資格取得・喪失の手続きをお忘れなく

4月は就職、離職、転出などで国民健康保険の資格の取得や喪失が最も多くなる時期です。特に就職、離職に伴う国民健康保険の手続きを忘れられることが多くあります。これまで会社の健康保険に加入されていた方が離職した場合は、国民健康保険の資格取得の手続きが必要です。また、国民健康保険に加入されていた方が就職などにより会社の健康保険に加入された場合は、国民健康保険の資格喪失の手続きが必要です。忘れずに市民生活課または各総合センター市民福祉課（吉田・掛合は市民サポート課）で手続きをしてください。

こんなときは必ず14日以内に届け出を！

	こんなとき	届け出に必要なもの
資格取得・変更	他の市区町村から転入してきた	転出証明書
	職場の健康保険をやめた	職場の健康保険の離脱日を確認できる証明書
	職場の健康保険の被扶養者から外れた	扶養が外れたことを確認できる証明書
	子どもが生まれた	母子健康手帳
	同じ市内で住所が変わった 世帯主や氏名が変わった 世帯が分かれたり、一緒になった	健康保険証
	修学のために別に住所を定める	健康保険証、在学証明書
	生活保護を受けなくなった	保護廃止決定通知書
資格喪失	外国籍の方が加入する	「特別永住者証明書」または「在留カード」
	他の市区町村に転出する	健康保険証
	職場の健康保険に加入した	国民健康保険と職場の健康保険の両方の保険証（未交付の場合は加入を証明するもの）
	職場の健康保険の被扶養者になった	健康保険証
	国民健康保険の被保険者が死亡した	健康保険証、保護開始決定通知書
	生活保護を受けるようになった	健康保険証、「特別永住者証明書」または「在留カード」
	外国籍の方が脱退する	健康保険証、「特別永住者証明書」または「在留カード」

上記届出に必要なものに併せ、窓口に来られる方の本人確認ができるもの、世帯主および加入者の個人番号が分かるものも必要となります。

本人の都合によらない離職者（非自発的離職者）の国民健康保険料の軽減制度

倒産や解雇、雇い止めなど本人の意思によらない離職（非自発的離職）者に対して、国民健康保険料が軽減されます。該当する場合は、市民生活課または各総合センター市民福祉課（吉田・掛合は市民サポート課）で手続きをしてください。

- 1. 軽減の内容**
 - 国民健康保険料の計算に用いる前年の所得（※給与所得のみ）を、該当者の方については30/100したものに置き換えて計算します。
 - 軽減の期間は離職の翌日から、その翌年度の末までの間です（最長2カ年分）。
 - ※同一世帯の、他の国民健康保険加入者については通常どおりの取り扱いとなります。
- 2. 軽減対象となる離職者の条件**

次のいずれの条件も満たす方が対象です。

 - 離職日時点で65歳未満である。
 - 雇用保険の受給資格を有する（もしくは有していた）。
 - 雇用保険受給資格者証または雇用保険受給資格通知の離職理由の番号が次の場合 ⇒ 11、12、21、22、23、31、32、33、34
- 3. 届け出に必要なもの**
 - 雇用保険受給資格者証または雇用保険受給資格通知（離職事由の確認のため必要です）
※既に雇用保険の受給期間を終え、証が手元にない場合はハローワークで再交付を受けてください。また事前に上記対象条件に該当しているか、確認されることをお勧めします。
 - 健康保険証

高額療養費制度

●**月途中に保険異動や世帯異動をすると、その月の医療費負担が増えることがあります**
高額療養費では月ごとに限度額が定められていますが、月途中で健康保険が変わると、それぞれの期間で限度額までお支払いいただく必要があります。雲南市国保に加入が継続している場合でも、世帯分離などで保険証番号が変更になる場合も同様です。
また、月途中に都道府県をまたぐ住民異動をされた場合も、それぞれの期間で限度額までお支払いいただく必要があります。入院や高額な治療を継続している方は注意してください。

【問】市民生活課 ☎0854-40-1031

軽自動車税種別割の減免申請

税務課

☎0854401034

身体障がいのある方などのために利用する軽自動車などで、一定の要件に該当する場合は、申請すると軽自動車税種別割が減免されます。

- 【対象】
- 身体障がいのある方などのために使用する軽自動車などで、一定の要件を満たすもの
 - その構造が専ら身体障がい者などの利用に供するためのものである軽自動車など
 - 公益のために直接専用する軽自動車など

【申請に必要なもの】

- 軽自動車税種別割減免申請書（個人番号または法人番号の記載が必要です）
- 減免申請内容が確認できる書類（身体障害者手帳・戦傷病者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳の写しなど）
- 該当車両の車検証の写し
- 運転する方の運転免許証の写し
- 委任状（代理人の方が提出される場合）
- 納税義務者の個人番号が確

認できるもの（マイナンバーカード・通知カードなど）提出される方の本人確認ができるもの（運転免許証など）

【申請の受付期間】

4月3日(月)から5月31日(水)の間に税務課または各総合センター市民福祉課（吉田・掛合は市民サポート課）に提出してください。

【留意事項】

減免を受けることができるのは一人の障がい者などに対して普通自動車、軽自動車を問わず一台に限られます。詳細は税務課に問い合わせください。

子育て・保健・福祉

吉田保育所・田井保育所での一時預かり保育の実施

子ども政策課

☎0854401044

4月から、吉田保育所・田井保育所で一時預かり保育を行います。

【対象】

幼稚園・保育所・認定こども園を利用していない0歳児から5歳児

【申込方法】

各施設に直接連絡してください。

吉田保育所

☎08544740330

田井保育所

☎08544750201

※9時から17時まで（土・日・祝日を除く）

【利用できなくない】

各施設の開所日の月曜日から金曜日まで
※上限・週3日以内かつ月12日以内

【利用時間】

8時30分から16時30分まで

【利用料】

4時間以内食事なし650円
4時間超食事あり1500円

※詳細は市ホームページに掲載しています。
生活に困った方の相談窓口

健康福祉総務課

☎0854401041

離職や債務の返済など生活全般にわたる困り事や不安を抱えている方は相談してください。専門の支援員が相談を受け、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行います（生活保護を受給中の方は除きます）。相談は無料で秘密は厳守します。まずは気軽に相談してください。また、周りでお困りの方があればその方にもお知らせください。

【相談窓口】

雲南市社会福祉協議会生活支援・相談センター
☎08544453933

雲南市休日診療の休止

健康づくり政策課

☎0854401040

休日診療については、11月未まで休止します。
夜間・休日の救急受診（雲

南市立病院・平成記念病院）はできません。受診の際は必ず事前に医療機関に相談してください。

12月以降の休日診療については、改めてお知らせします。

若者の就労支援事業

フリースペース

長寿障がい福祉課

☎0854401042

家庭で長期間過ごしている方で、就職していない方を対象に、のんびり過ごすことができるフリースペースを開設しています。本人や家族の相談にも応じます。予約は不要ですので、気軽に参加してください。

【日時】

毎月第1木曜日（5月・1月は第2木曜日）14時から16時まで

【場所】

三万屋健康福祉センター

参加者の希望や状況に合わせて、交流・相談・お話・工作などを行います。

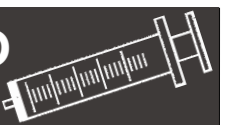
※出入り自由です。

【参加料】

無料

【その他】

専門機関相談への紹介も行っていきます。



9価ヒトパピローマウイルスワクチン(シルガード9)の定期接種(子宮頸がん予防)が開始されます

これまで定期接種として公費で受けることのできる子宮頸がん予防ワクチン（HPV ワクチン）は、サーバリックス（2価 HPV ワクチン）、ガーダシル（4価 HPV ワクチン）の2種類でした。子宮頸がんおよびその前がん病変の罹患率の減少、子宮頸がんの死亡率の減少が期待されるため、4月からシルガード9（9価 HPV ワクチン）についても、定期接種化されることになりました。

子宮頸がん予防ワクチン（2価、4価、9価 HPV ワクチン）の定期接種

○対象者

令和5年度対象者

【定期接種】 小学6年生から高校1年生相当（平成19年4月2日～平成24年4月1日生まれ）の女子
【キャッチアップ接種】 平成9年4月2日～平成19年4月1日生まれの女子（雲南市に住民登録のある方）で、子宮頸がん予防ワクチンを接種完了（全3回）していない方

※キャッチアップ接種とは

子宮頸がん予防ワクチンは、平成25年4月1日から定期の予防接種となりましたが、ワクチンとの因果関係を否定できない持続的な疼痛がワクチン接種後に特異的に見られたことから、厚生労働省の通知に基づき積極的な勧奨が一時的に差し控えられていました。その後、子宮頸がんワクチンの安全性について特段の懸念が認められないことが確認され、接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ると認められたため、積極的勧奨の再開が決定されました。このことから、積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方を対象に、令和4年度～令和6年度の間定期予防接種として接種を行うキャッチアップ接種が実施されています。

令和5年度個別通知対象者

【定期接種】 中学1年生（平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれ）の女子
【キャッチアップ接種】 平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれの女子で、子宮頸がん予防ワクチンを接種完了（全3回）していない方

○接種費用：無料（公費負担） ※定められた期間を過ぎると接種費用が全額自己負担となります。

○ワクチンの種類と接種回数・接種間隔：サーバリックス（2価）、ガーダシル（4価）、シルガード（9価）の3種類があり、いずれも筋肉注射です。
※シルガード（9価）について、詳細が分かり次第、市ホームページで随時情報提供します。

○令和5年度 HPV ワクチン接種委託医療機関

雲南市立病院、はまもと内科クリニック、木村医院、川本医院、平成記念病院、雲南市立病院附属掛合診療所

※接種には事前予約が必要です。また、取り扱いワクチン・実施日・予約方法は実施医療機関により異なりますので、詳細は市ホームページで必ず確認してください。
※市外医療機関での接種を希望される場合は、健康推進課に相談してください。

○2価 HPV ワクチンまたは4価 HPV ワクチンと9価 HPV ワクチンとの交接種

HPV ワクチン接種は、同じ種類のワクチンで接種を完了することが原則とされています。一方、安全性と免疫原性が一定程度明らかになっていることや海外での交接種に関する取り扱いを踏まえ、2価 HPV ワクチンまたは4価 HPV ワクチンを規定の回数の一部を完了した方が9価 HPV ワクチンにより残りの接種を希望される場合は、接種を実施する医療機関の医師と十分に相談してください。

【問】健康推進課 ☎0854-40-1045

協会けんぽの特定健診

保健医療介護連携室

☎085440-1095

全国健康保険協会（協会けんぽ）に加入している40歳から74歳の被扶養者の皆さんが受診できる健診は、協会けんぽの特定健診です。協会けんぽの特定健診は協会けんぽから費用補助があります。

健診の申し込みは、希望の健診機関に直接予約をお願いします。受診の際には「受診券」と「保険証」が必要です。※受診券は4月中に自宅に送付します。

詳細は協会けんぽ島根支部ホームページに掲載されています。

【問い合わせ先】

全国健康保険協会島根支部
保健グループ
☎0852-59-5204

協会けんぽ島根支部の令和5年度保険料率

保健医療介護連携室

☎085440-1095

全国健康保険協会（協会けんぽ）島根支部の健康保険料率および介護保険料率は3月

分（4月納付分）より変更となります。

※任意継続被保険者の方は、4月分（4月納付分）からとなります。

【健康保険料率】 10・26%
（令和4年度10・35%）

【介護保険料率】 1・82%
（令和4年度1・64%）

◆生活習慣病予防健診の自己負担額が軽減されます。
4月より（最高）5282円
（軽減前（最高）7169円）

【問い合わせ先】

全国健康保険協会島根支部
☎0852-59-5140

広告募集中

市報うんなんに広告を掲載しませんか。広告掲載についての詳細は広報広聴課へ連絡ください。

広報広聴課 ☎0854-40-1015

世界自閉症啓発デー 毎年4月2日は、国連の定めた「世界自閉症啓発デー」です。

世界自閉症啓発デーってどんな日？

国連総会（平成19年12月18日開催）において、カタール王国王妃の提案により、毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」（World Autism Awareness Day）とすることが決議され、全世界の人々に自閉症を知ってもらうための取り組みが行われています。

自閉症を知っていますか？

自閉症は、「常に自分の殻に閉じこもっている状態」と考えられたり、「親の育て方が冷たかったということが原因ではないか」と思われたりすることがありますが、これは正しくありません。

脳の発達の仕方の違いから「他の人の気持ちや感情を理解すること」、「言葉を適切に使うこと」、「新しいことを学習すること」などが苦手であり、一般的な「常識」と思われることを身に付けることも苦手です。このため、真面目に取り組んでいても、誤解されることがあります。

自閉症の方々は、とても「純粋」で、自分の感じたままに話したり、行動したりすることがあり、感覚が過敏であったり記憶が抜群な方もいます。

このような、自閉症の人たちの行動や態度の意味を理解していただき、愛情をもって支援していただくことを願っています。

自閉症の方たちは、周囲の愛情と支援によって大きく育つことができるのです。

自閉症をはじめとする発達障がいについて知っていただくこと、理解をしていただくことは、発達障がいのある方だけでなく、誰もが幸せに暮らすことができる社会の実現につながります。



（二次元コード）



<参考>
・世界自閉症啓発デー日本実行委員会公式サイト

【問】長寿障がい福祉課 ☎0854-40-1042

ひきこもり相談窓口

長寿障がい福祉課

☎085440・1042

あなたのそばに、「ひきこもり」について相談できる場所があります。

ひきこもりは、誰にでも起こり得ることで、決して特別なことではありません。仕事を辞めてから毎日家で過ごしている、近所のコンビニエンスストアなどには出掛けるが、普段は一人で家にいる、長年外に出ていないなど、一人ひとりの状況に応じて、必要とする支援を紹介します。

悩みや苦しみを抱え込む前に、「悩み」や「気になってること」など、どのようなことでも結構ですので、あなたのタイミングで気軽に相談窓口まで相談してください。本人や家族に寄り添いながら、話を伺います。

また、ひきこもりで苦しんでいる本人にとつて、家族が一番身近な支援者です。家族の方も相談ください。

●市の相談窓口

長寿障がい福祉課

☎0854・40・1042

(平日8時30分から17時15分まで)

雲南市社会福祉協議会生活支援・相談センター

☎0854・45・3933

(平日8時30分から17時30分まで)

きずき相談支援センターおれんじ(雲南市基幹相談支援センター)

☎0854・47・7101

(平日8時30分から17時まで)

●島根県の相談窓口

島根県ひきこもり支援センター

☎0852・21・2885

(平日8時30分から17時15分まで)

●厚生労働省

ひきこもり支援ポータルサ

イト全国のひきこもり当事者・家族・支援者の声をみんなにシェアするWEBコミュニティ

ひきこもりvoice station

バス・タクシー利用料金の助成

長寿障がい福祉課

☎085440・1042

普通自動車運転免許をお持ちでない高齢者や障がいのある方に、市民バスや市内のタクシーで使える優待乗車券を券面額の半額で交付し、使っていたことで市民バスや市内のタクシーの利用料金を助成します。

【対象者】

助成の対象となるのは普通自動車運転免許をお持ちでない方で、下表「対象者」のいずれかに該当する方

【手続き】

優待乗車券使用資格証の交付手続きは、それぞれの確認書類を持参の上、長寿障がい福祉課または総合センター市民福祉課(吉田・掛合は市民サポート課)で手続きしてください。

優待乗車券は次の交流センターでも購入することができ

ます。

※対象者の確認は毎年度初めて優待乗車券の交付を受けられるときに行います。

【優待乗車券の種類と交付額】
※交付上限 券面額で年度内3万6千円(交付額で1万8千円)まで

【優待乗車券使用資格証の交付窓口】

長寿障がい福祉課または総合センター市民福祉課(吉田・掛合は市民サポート課)

【購入場所】

長寿障がい福祉課(吉田)、総合センター市民福祉課(吉田)、掛合は市民サポート課)、幡屋交流センター、佐世交流センター、海潮交流センター、温泉交流センター、鍋山交流センター、中野交流センター、吉田交流センター、田井交流センター、多根交流センター、入間交流センター

【有効期限】

令和9年3月31日までです。購入された優待乗車券は、必ず有効期限内に使用してください。

※本年度より有効期限を3年間から4年間へ延長しました。

【優待乗車券が使用できるバス・タクシー】()内は1乗車あたりの使用上限額
・市民バス(200円)

・定められた会費を納入していただけの方(年会費2500円)

【配分金(就労金)】

働いた仕事量に応じて支払われます。

【入会説明会】

毎月1日、15日の2回(土・日・祝日の場合は翌日)10時から11時30分まで

【場所・問い合わせ先】

雲南市シルバー人材センター(雲南市木次町新市3番地)
☎0854423642

イベント

点訳・音訳ボランティア養成講習会

長寿障がい福祉課

☎085440・1042

視覚障がい者情報提供施設ライトハウスライブラリーでは、視覚障がい者の読書環境・情報環境の充実のために、点

字図書・録音図書の製作・貸し出しをしています。その製作に携わっていただくボランティアの養成講習会を開催します。

【対象者】

20歳以上の方(学生を除く)

・だんだんバス(300円)

・だんだんタクシー(300円)

・市内のタクシー(2500円)

(※タクシーの1乗車あたりの使用上限額を1500円から2500円へ変更しました)

【対象者と確認書類】

対象者	確認書類
65歳以上の方	健康保険被保険者証など65歳以上であることを確認できる書類
各種手帳をお持ちの方	身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳
特定疾患医療受給者証をお持ちの方	特定疾患医療受給者証
児童福祉施設長の発行する料金割引証をお持ちの方	料金割引証

【優待乗車券の種類と交付額】

優待乗車券の種類	交付額
100円券10枚つづり(1,000円分)	500円
500円券10枚つづり(5,000円分)	2,500円

で、基本的なパソコン操作ができ、講習修了後、継続して活動ができる方

【会場】

視覚障がい者情報提供施設ライトハウスライブラリー(松江市)

【実施期間など】

◆点訳・音訳コース
6月から令和6年1月まで全20回(月3回程度)

点訳コース 火曜日の9時30分から12時まで
音訳コース 火曜日の13時30分から16時まで

※6月6日および令和6年1月16日は点訳・音訳コースともに13時30分から16時まで

◆テキストデザイナー編集コース

6月から8月まで全6回、火曜日の13時30分から16時まで

【受講料】

無料
※テキスト代実費負担

【応募締切】

5月8日(月)

【募集定員】

点訳・音訳コース…各10人
テキストデザイナー編集コース…5人

【申し込み・問い合わせ先】

視覚障がい者情報提供施設ライトハウスライブラリー
☎0852248169

相談

年金出張相談

市民生活課

☎085440・1031

出張相談での年金手続き・相談は予約制となります。

※予約は、前日(前営業日)までにお申し込みします。

【相談日】

4月19日、6月14日、8月16日、10月18日、12月13日、令和6年2月14日(休)10時から15時45分まで(15時30分終了予定)

【場所】

雲南市役所本庁舎2階202・203会議室

【予約の手順】

①年金手帳など基礎年金番号の分かるものを準備してください。

②下記の問い合わせ先へ電話をしてください。

③音声案内が流れますので「1」の後に「2」を選択してください。

④担当者に「雲南市役所での出張相談予約」と伝えてください。

⑤担当者の質問に答えてください。

募集

【予約・問い合わせ先】

松江年金事務所

☎0852・23・9540

市営・県営住宅の入居者募集

建築住宅課

☎085440・1065

◆市営住宅など入居者

【募集期間】
4月5日(休)から4月12日(休)17時締切

【募集団地】

4月1日(出)に市ホームページ、4月3日(月)に島根県住宅供給公社ホームページへ掲載します。

【決定方法】

選考により入居者を決定します。

◆県営住宅、公社定住促進賃貸住宅

随時募集しています。

【問い合わせ・申し込み先】

雲南住宅管理事務所

8時30分から18時まで

(土・日・祝日を除く)

☎0854477151



(二次元コード)

島根県警察官(大学卒)採用試験申し込み募集!

雲南警察署

☎0854450110

誰かの役に立ちたい、島根県で働きたい方、ぜひ応募してください。

※試験の詳細は島根県警察ホームページに掲載しています。

採用試験に関するご質問は、雲南警察署総務課までお問い合わせください。



(二次元コード)

雲南市シルバー人材センター会員募集

健康福祉総務課

☎085440・1041

雲南市シルバー人材センターでは、会員の募集を行っています。

【会員要件】

- ・おおむね60歳以上の健康で働く意欲のある方
- ・シルバー人材センターの趣旨に理解賛同した方
- ・入会説明を受け、入会申込書を提出し、理事会で承認を受けた方

第1回終活ファイル作成教室を開催します

健康づくり政策課
☎08544011040

「終活」とは人生の最期に向けて行う活動の事前準備のことです。残された家族や周囲の方に苦勞をかけないことも目的のひとつですが、これまでの自分を振り返り、これからの人生を自分らしくどう生きるか、今後の人生をより充実させるための準備を始めませんか。

これからの人生の心強い備えとなるよう、行政書士や医療・介護関係者とともに終活について学びながらファイルを作成させます。なお、今後とも終活をテーマとした教室(全6回)を予定しています。

◆第1回教室

【日時】 4月22日(土)13時30分から15時30分まで

【場所】 雲南市役所

【参加料】 無料

【申込締め切り】 4月14日(金)

【定員】 20人

【申し込み・問い合わせ先】
うんなん終活支援センター
☎0854477215

盲ろう者向け通訳・ガイドヘルパー養成講座

長寿障がい福祉課
☎08544011042

しまね盲ろう者友の会では、コミュニケーション(手話・指字など)および移動介助ができる通訳・ガイドヘルパーの養成講座を開催します。

【対象者】

島根県在住の18歳以上の方(高校生不可)で、講座修了後、通訳・ガイドヘルパー活動が可能なる方(未経験でも可)

【会場】

島根県立男女共同参画センターあすてらす(大田市)

【実施期間など】

6月21日(水)から12月7日(木)まで全14回、月2回程度、水、木曜日の10時から16時まで
※初回6月21日(水)は9時45分から16時まで

【受講料】

5000円およびテキスト代

【応募締切】 5月31日(水)

【募集定員】 16人

【申し込み・問い合わせ先】
しまね盲ろう者友の会
☎09075044294

その他

令和4年度「コミュニティ助成事業」

大東総合センター自治振興課

☎0854431660

掛合総合センター市民サポート課

☎0854620300

宝くじの助成金(コミュニティ助成事業)を活用して2団体が設備の整備を行われました。

◆東町自治会自主防災クラブ

防災備品の整備を行われました。

- ・断熱構造物置 1台
 - ・非常用可搬型発電機 1台
 - ・折畳式リヤカー 2台
 - ・LEDチャージライト4台
 - ・スポットクーラー 3台
 - ・赤外線灯油ヒーター 1台
- 今後、地域での防災活動や災害時などへの活用が期待されます。



◆掛合自治振興会

みこしの修繕と祭り装束一式を整備されました。

- ・みこし修繕 2基
- ・鯉口シャツ綿組、腹掛、ストレッチ股引、大人用半天 各15着
- ・手ぬぐい、巾着 各15枚
- ・半天帯 30本
- ・足袋ゴム底 15足
- ・弓張提灯丸長 2張

地域の文化、伝統を引き継ぎ、地域への愛着、定住意識の醸成を深め、地域の伝統文化の継承および地域活性化を

瑞風バスに手をふるろう!

JR西日本の「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」の雲南市への立ち寄り観光は、「たたら製鉄の遺構と茶の湯文化・松江の探訪」と題し、2泊3日の山陽・山陰コース(周遊)の2日目になります。市民の皆さんには、沿道から小旗を振っていただくなど歓迎いただきありがとうございます。

瑞風バスによる市内の立ち寄り観光の日程は次のとおりですが、道路や気象、新型コロナウイルス感染症の状況により変更される場合がありますので注意してください。



4~6月の立ち寄り観光の予定日(いずれも木曜日)

4月6日、13日、20日、5月11日、18日、25日、6月1日、8日、22日

立ち寄り観光の行程

「TWILIGHT EXPRESS瑞風」(宍道駅7:54着)

8:10頃 瑞風バス宍道駅発
↓ ~ 宍道 ~ 国道54号(市役所前 8:30頃) ~ 三刀屋木次IC ~ 吉田掛合IC

9:00頃
●「菅谷たたら山内」見学(～9:30頃まで) / ●「田部家邸内、土蔵群」見学(～10:45頃まで)

10:45頃
↓ ~ 吉田掛合IC ~ 三刀屋木次IC ~ 木次大橋(11:05頃 通過)

1号車
↓ ~ 飯石広域農道 ~ 県道松江木次線

11:40頃
●「神楽の宿」出雲神楽鑑賞

12:25頃
↓ ~ 県道松江木次線 ~ 飯石広域農道

13:00頃
●「食の杜 かやぶきの家」昼食

14:10頃
↓ ~ 広域農道 ~ 三刀屋木次IC

15:00頃 明々庵(松江市)
17:00頃 「TWILIGHT EXPRESS瑞風」乗車(松江駅)

2号車
↓ ~ 木次駅 ~ 木次神社前 ~ 日登

11:20頃
●「食の杜 かやぶきの家」昼食

12:30頃
↓ ~ 飯石広域農道 ~ 県道松江木次線

13:05頃
●「神楽の宿」出雲神楽鑑賞

13:50頃
↓ ~ 県道松江木次線 ~ 広域農道 ~ 三刀屋木次IC

【問】 観光振興課 ☎0854-40-1054

行うとともに、次世代の地域活動の担い手育成につながることを期待されます。

【コミュニティ助成事業とは】

地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることで地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するため、一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として受け入れる宝くじの受託事業収入を財源として、コミュニティ組織などが実施する施設や設備の整備に対して助成を行うものです。

大出日山風力発電事業に係る方法書の縦覧

環境政策課
☎08544011033

ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社(東京都港区)において、大出日山(大東町小河内地内)周辺での風力発電事業に係る検討が進められています。

現在、環境影響評価法等に基づく手続きが実施されていますが、昨年の「計画段階環境配慮書」に続き、「方法書」の縦覧が3月30日(木)から次のとおり行われています。

【縦覧場所】

雲南市役所本庁舎1階窓口、大東を除く各総合センター、大東町内の各交流センター

【縦覧期間】 5月1日(月)まで

【意見書受付期間】

5月18日(木)まで
※電子縦覧ができます。
<https://www.jfe.co.jp/news/20230oshibizan-houhoucho.php>

【意見書提出方法】
住所、氏名、内容を記載の上、縦覧場所に設置する意見箱に投函もしくは郵送(5月18日の消印有効)で提出してください。

【提出・問い合わせ先】

〒106-0032 東京都港区六本木六丁目2-31 六本木ヒルズノースタワー15階 ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社

事業開発本部開発第1部開発第2チーム
☎0364554900(代表)

◆説明会が開催されます

【日時】 4月11日(火)19時から20時30分まで

【場所】 大東地域交流センター
この風力発電事業は民間主導で行われているのですが、市民の皆さんの安全・安心な生活に留意する観点から、市としても広く情報提供させていただくものです。

図書館だより

市立図書館の利用案内

三刀屋図書室 (永井隆記念館内)
電話：0854-45-2239
開館時間：9:00～17:00
休館日：毎週月曜日、祝日の翌日

吉田図書室 (吉田交流センター内)
電話：0854-74-0219
開館時間：8:30～17:00
休館日：毎週土・日曜日、祝日

**掛合図書センター “陽だまり館”
(掛合交流センター内)**
電話：0854-62-0189
開館時間：8:30～17:00
休館日：毎週日・月曜日、祝日

市立図書館の利用案内

木次図書館 ☎0854-42-1021 開館時間：10:00～18:00

4月の休館日 毎週月曜日、29日(土・祝) 図書整理日：30日(日)

イベント情報 ☆よみかたりのじかん 20日(木)14:30～(事前に予約が必要です。詳しくは問い合わせください。)

大東図書館 ☎0854-43-6131 開館時間：10:00～18:00

4月の休館日 毎週金曜日、29日(土・祝) 図書整理日：30日(日)

加茂図書館 ☎0854-49-8739 開館時間：10:00～18:00

4月の休館日 毎週木曜日、29日(土・祝) 図書整理日：30日(日)



市立図書館
ホームページ



新着の本(抄) 市内図書館どこでも借りることができます。貸し出し中の場合は予約(取り寄せ含む)ができます。各館へ問い合わせください。

▼荻原浩「ワンダーランド急行」▼桐野夏生「真珠とダイヤモンド」▼門井慶喜「江戸一新」▼津美澄「タイム・オブ・デス、デート・オブ・パス」▼高野知由「ちとせ」▼似鳥 鶏「名探偵外来 泌尿器科医の事件簿」▼山本周五郎「山本周五郎心ばえの物語集」▼宮本 輝「よき時を思う」▼鈴木涼美「グレイスレス」▼劉 慈欣「三体0」▼ク ビョンモ「破果」▼モニク・トゥルン「かくも甘き果実」▼石原慎太郎「父のしおり」▼樋口恵子「90歳、老いてますます日々新た」▼武田砂鉄「父ではありませんが」▼黒川伊保子「夫婦のトリセツ決定版」▼金井真紀「おばあちゃんは猫でテーブルを拭きながら言った」▼東畑開人「聞く技術聞いてもらう技術」▼松本清張「歴史をうがつ眼」▼池田正孝「英国児童文学の舞台を訪ねて」▼横山光昭「知識ゼロですが、つみたて NISA と iDeCo の次はどんな投資をすればよいですか。」▼枝元なほみ「捨てない未来」▼ジェヨン「書籍修繕という仕事」▼飯出敏夫「温泉百名山」▼ジョン・O. E. クラーク編「世界を変えた地図」▼川本晃司「スマホ失明」▼ワタナベ マキ「一年中冷え知らずごほん」▼後藤茂文「鉄道きつぷ探究読本」▼藤井青銅「国会話法の正体」▼柘野俊明「あなたの牛を追いなさい」

「こども読書週間2023」 4月23日～5月12日は「こどもの読書週間」です

【木次図書館】

「はじめの一歩のおはなし会」23日(日) (※要予約) (定員10組) ☆ストーリーテリングの会です。

【加茂図書館】

「ブックコート屋さん」対象：小学生・中学生 23日(日) (※要予約) (定員：午前4人、午後4人)
☆本のブックコート(カバー)を体験するイベントです。

【大東図書館】

「カプトムシフェスティバル」対象：幼・小・中・保護者 9日(日) (※要予約) (定員各10組)
[午前の部] 10:30～11:30 [午後の部] 14:00～15:00
☆カプトムシの幼虫配布と、昆虫をテーマにした読み聞かせのイベントです。

貸出期間変更のお知らせ

4月1日(土)から 貸出期間が3週間 → 2週間 に戻ります。

新型コロナウイルス感染症流行下での社会生活の再開・平常化に向けて、延長していた貸出期間を通常に戻し、4月1日から2週間といたします。皆さんにはご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

【申し込み・問い合わせ先】(会場の各図書館へお願いします)
木次図書館 ☎0854-42-1021 Fax. 0854-42-2274
大東図書館 ☎・Fax. 0854-43-6131
加茂図書館 ☎0854-49-8739 Fax. 0854-49-8696

島根県最低賃金の改定

島根県内の事業場で働く皆さんの最低賃金が改定されました。 島根労働局賃金室 ☎0852-31-1158

件名	時間額	引上額	発効日	
島根県最低賃金	857円	33円	令和4年10月5日	
特定最低賃金	製鋼・製鋼圧延業、鉄素形材製造業	987円	33円	令和4年11月30日
	はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業	963円	33円	令和4年12月22日
	電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	882円	29円	令和4年12月18日
	自動車・同附属品製造業	951円	32円	令和4年12月28日
	百貨店、総合スーパー	令和4年10月5日から島根県最低賃金(時間額857円)が適用されています。		
自動車(新車)小売業	932円	28円	令和4年12月11日	

【問】商工振興課 ☎0854-40-1052

くらしの消費生活窓口



島根県消費者センターマスコット
キャラクターだまされんゾウくん

突然、身に覚えのないサイトから料金請求のSMSが来た!

- 質問** 利用した覚えのないところから、「有料利用サイトの未納料金が発生しています。本日中に連絡がない場合は法的手段に移行します」というSMS(ショートメッセージサービス)が届きました。どうすればよいですか。
- 回答** 身に覚えのない場合、相手には連絡せず様子を見ましょう。相手に連絡すると、やり取りする中で金銭を請求されたり、新たに個人情報を知られることで、その後も同じようなSMSやメールが届く可能性があります。
- 解説** スマートフォンに、身に覚えのないサイトの登録料や解約できていないコンテンツの未納料金を請求するSMSやメールが届いたとの相談が、全国の消費生活センターなどに寄せられています。SMSなどには、「自宅に行く」、「勤務先を調査する」、「差し押さえ」、「強制執行」など不安をあおるような言葉があるものや、実在する事業者名を名乗るケースもあります。

不審な請求SMSなどが届いたら

- 住所が記載されたハガキや、メールで請求の場合、相手に個人情報の一部が知られている可能性があります。SMSによる請求は、不特定の電話番号に対して無作為に送信されている可能性もあります。
- 届いたSMSなどが架空請求か判断できない場合や不安な時は、相手に連絡せず、また料金を支払う前に、まず雲南市消費生活センターなど(消費者ホットライン188)に相談してください。
- 「裁判所からの支払い督促」、「少額訴訟の呼出状」と思われる場合は、書類の真偽判断はむずかしいので、放置せず、すぐに雲南市消費生活センターなどに相談することが大切です。



相談・問い合わせ・出前講座依頼先 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123 FAX0854-40-1039

INFORMATION

掲載している各種イベント・教室などについて、新型コロナウイルスの感染拡大防止、感染予防のため変更・中止・延期となる可能性があります。開催などの詳細は各問い合わせ先に確認ください。

雲南市桜まつり2023

【問】観光振興課 ☎0854-40-1054

🌸メインイベント (斐伊川堤防桜並木周辺)

とき 4月1日(土) 10:30~15:15

ところ ステージイベント(JR木次駅前駐車場特設ステージ)

開会式典 (オープニング、奥出雲おろち号切手贈呈式)
掛合太鼓ジュニア、西日登神楽社中、おばば座、WH²、安来節保存会「縁結」、三刀屋高校吹奏楽部、三刀屋高校ダンス同好会

とき 4月2日(日) 11:00~15:00

ところ ステージイベント(JR木次駅前駐車場特設ステージ)

木次中学校吹奏楽部、榎の屋神楽保持者会、よさこい

とき 4月1日(土)、2日(日) 10:00~15:30

ところ 雲南食堂 (木次商店街)

食べ物、スイーツ、工芸品、物販

🌸丸子山桜まつり (丸子山公園桜の広場)

とき 4月2日(日) 9:00~14:00 (予定)

- ・飲食ブース
- ・ダイトレンジャー握手会
- ・大道芸 など

【問】雲南市商工会青年部大東支部 ☎0854-43-2488

🌸第3回みとや御衣黄平和まつり (三刀屋交流センター駐車場)

とき 4月16日(日) 9:30~14:00

- ・三刀屋町内の地域自主組織を中心とした三刀屋町の特産品販売
- ・各種イベント

【問】みとや御衣黄平和まつり実行委員会事務局
☎0854-45-5531

菅谷たたら山内フルオープン記念 「高殿マルシェ」

とき 4月30日(日) 10:00~15:00

10:00~ オープンセレモニー

(市長あいさつ、
生演奏によるオープニング)

10:30~ マルシェ

(市内のお店が出店されます)

※時間内には菅谷たたら解説も行います。

ところ 菅谷たたら山内 (吉田町菅谷)

※当日の時間内は、現地への自家用車乗り入れはできません。
※吉田交流センター発のシャトルバス (無料) を利用してください。

入館料 無料 (マルシェは有料)

【問】文化財課 ☎0854-40-1075

市民アンケートに協力をお願いします

市のまちづくりの達成状況を把握するため、毎年、市民生活の現状に関するアンケート調査を実施しています。

より多くの市民の皆さんのご意見を今後のまちづくりに生かしていくため、スマートフォンでの回答受け付けを行っています。

下記二次元コードをスマートフォンで読み込み、アンケートに回答してください。

回答内容は統計数値として集計処理します。個人別のデータを公開することはありません。

【調査対象】

20歳以上で市内在住の方

【回答期限】

4月28日(金)まで



<二次元コード>

【問】政策推進課 ☎0854-40-1011

●市報うんなん No.221 2023年4月発行
発行・編集/雲南市役所 政策企画部 広報広聴課
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1029
✉unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口 35,606人 (-80人)

♂ 男性 17,179人 (-20人)

♀ 女性 18,427人 (-60人)

🏠 世帯数 13,593世帯 (-10世帯)

令和5年3月1日現在 (先月比)



この印刷物は環境に配慮し、大豆油に変わり米ぬか油を使用したライスインキで印刷しています。